

【記載例】様式例「設立の時の財産目録」

設立の時の財産目録
(元号)〇〇年〇〇月〇〇日現在

登記事項証明書に記載してある法人設立の年月日を記載してください。

特定非営利活動法人〇〇〇
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	50,000	
××銀行普通預金	950,000	
未収金		
××事業未収金	10,000	
.....		
流動資産合計		1,010,000
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台	200,000	
応接セット	100,000	
.....		
歴史的資料	評価せず	
.....		
有形固定資産計	300,000	
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト	50,000	
.....		
無形固定資産計	50,000	
(3) 投資その他の資産		
敷金		
〇〇特定資産		
××銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		350,000
資産合計		1,360,000
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代	10,000	
.....		
預り金		
源泉所得税預り金	50,000	
.....		
流動負債合計		60,000
2. 固定負債		
長期借入金		
××銀行借入金	600,000	
.....		
固定負債合計		600,000
負債合計		660,000
正味財産		700,000

各科目の記載は、法人の会計科目の使用状況に応じて適宜追加・削除してください。

口座番号の記載は不要

様式のExcelファイルには、一部数式が入力されていますが、計算範囲が正しいか必ずご確認ください。

金銭評価ができない資産も「評価せず」として財産目録に記載することができます。

正味財産＝資産合計－負債合計